

# 第6回総務経済常任委員会・厚生文教常任委員会 合同委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和5年12月13日(水曜)		午後2時55分 開会	
	休憩 15:06-15:07 15:33-15:34			
			午後3時34分 閉会	
	休憩時間：0時間 2分		会議時間：0時間 37分	
会議場所	役場3階 本会議場			
出席委員 氏 名	委員長	正村紀美子	委員	中田智恵子
	委員	西尾 一則	委員	早苗 豊
	委員	常通 直人	委員	立川 美穂
	委員	渡辺洋一郎	委員	鈴木 健充
	委員	橋本 和仁	委員	小笠原 等
	委員	菊池 秀明	委員	伊藤 稔
	委員	中村 和宏		議長 梶澤 幸治
説 明 員	政策推進課長	石田 哲	環境土木課長	橋本 直樹
	同課長補佐	中田 雅彦	水道課長	高橋 力
	同政策調整係長	大石 秀人	同水道庶務係長	大石 真澄
	都市経営課長	佐藤 季之	教育推進課長	有澤 勝昭
	同課長補佐	佐藤 史彦	同給食センター長	側瀬 美和
	健康福祉課長	森 真由美	生涯学習課長	江崎 健一
	同社会福祉係長	上寫 寛	同スポーツ振興係長	梅森 祐之
	高齢者支援課長	坂口 勝己	公立芽室病院事務長	西科 純
	子育て支援課長	佐々木雅之		
	農林課長	我妻 修一		
	商工労政課長	仲野 裕司		
	同商業振興係長	平山 亮輔		
参 考 人				
欠 席 委 員 氏 名	副委員長	木村 淳彦		
	委員	堀切 忠		
事務局職員	事務局長	安田敦史	総務係長	竹川恭史
			総務係主査	上田瑞紀
<p>1 開 会 正村委員長（総務経済常任委員会）が開会を告げ、木村委員、堀切委員から欠席の申出があった旨報告し、事務局から委員会の日程について説明をする。</p> <p>2 議 件 (1) 調査事項 ア 公共施設等再配置構想について <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1-1～1-4</span></p>				

- ・委員長：担当課から説明を求める。
- ・政策推進課長：令和5年度実行計画を踏まえた「公共施設等再配置構想」について、12月現在の状況をまとめたもの。本構想は配置を図面にまとめたものであり、施設ごとの詳細は個別計画等に委ねている。内容を政策調整係長から説明する。
- ・政策調整係長：資料説明（市街地、農村地域別に変更点を説明）。
- ・委員長：最初に、市街地に係る「資料1-1及び1-2」に対する質疑を行う。
- ・常通委員：資料1-1図面の凡例の中に体育館の床の部分の整備が令和7年度予定になっているが？
- ・政策調整係長：凡例の色の誤りで令和6年度整備予定施設。  
（質疑なし）
- ・委員長：次に農村地域に係る「資料1-3及び1-4」に対する質疑を行う。
- ・鈴木委員：上芽室農業研修センターは、令和6年度再整備し、令和7年度解体となっているが、地域協議の状況は？
- ・都市経営課長補佐：先月役員と来年度の予算に向けて備品の数量等協議している。
- ・鈴木委員：旧上芽室保育所について、全部使用するのか、部分的に使用するのか、どの程度の面積要望があるのか？
- ・都市経営課長：減築改修した中で、コミュニティセンターとして再整備し、現況約219㎡を181㎡への改修で地域合意が整った状況。
- ・常通委員：上芽室農業研修センターの再整備により、農村地域のコミュニティセンターの再整備は一段落するという理解で良いか？
- ・都市経営課長：農村部は残り3地域。
- ・委員長：他にないか？  
（質疑なし）
- ・委員長：以上で調査事項「ア」を終了する。

#### イ 物価高騰対策について 資料2

- ・政策推進課長：総括的事業説明。詳細は担当課長補佐から説明する旨を告げる。
- ・政策推進課長補佐：資料説明（7事業文句の一括説明）
- ・委員長：頁ごとに質疑を行う。最初に1頁について、質疑はないか？  
（質疑なし）
- ・委員長：次に2頁について、質疑はないか？  
（質疑なし）
- ・委員長：次に3頁について、質疑はないか？
- ・立川委員：「10. 農業経営継続支援」の部分で、以前も家畜飼養頭数割の頭数区分について、100頭未満と100頭以上の格差で議論になった経過があったが、農業者から要望等はなかったのか？
- ・農林課長：令和4年度実施の際、委員会での意見に基づき若干の見直しを行い、給付を行ったところ、特段意見がなかったことから今回も同条件で実施。

- ・中田委員：「11. 堆肥製造施設運営支援」の部分で、堆肥製造施設について、対象となる戸数は？
- ・農林課長：畑作を営んでいる農家全戸が対象。毎年度堆肥センターを利用する農家は変動。
  
- ・委員長：次に4頁について、質疑はないか？
- ・鈴木委員：「13. 指定管理委託燃料増嵩経費補てん」の部分で、今回に限り10分の10補てんの期間は？
- ・政策推進課長：今年度分。
- ・鈴木委員：今回に限りの意味合いは？
- ・政策推進課長：今年度の電気料の値上がりは過去例を見ない上がり幅ということで今回に限りという表現。
- ・鈴木委員：年度終了後、次はないという解釈で良いか？
- ・政策推進課長：今回は交付金措置があるので今回に限りという表現だが、今後は原則に戻りその都度協議という形になる。
- ・鈴木委員：今後もより柔軟な姿勢で扱うべきでは？
- ・政策推進課長：指定管理期間がこれから更新を迎えるものについては、更新の中で見直し、指定期間の期間が残っているものについては、都度協議となる。
- ・常通委員：町内指定管理施設の具体的な対象施設は？
- ・政策推進課長：現段階で確定した施設はない。3月段階のトータルコストの差額分があった場合に10分の10を対象とし、10分の10を支援するので、現時点ではすべての施設が対象となる。
- ・常通委員：町内の指定管理施設すべてが含まれるという理解で良いか？
- ・政策推進課長：お見込みのとおり。
- ・中田委員：「12. 学校給食材料代支援」の部分で、積算方法が4月から10月までの食材購入についての提案だが、11月から3月までにさらに物価が高騰した場合の対応は？
- ・教育推進課長：改めて3月に追加補正予算計上させていただく。
- ・委員長：他にないか？
- ・(質疑なし)
  
- ・委員長：全体をとおして質疑はないか？
- ・橋本委員：Mカードを活用した町内消費喚起事業の拡大について、今年度は1月～2月に限って20%還元実施で、来年度7月～8月、1月～2月の10%還元の根拠は？
- ・商工労政課長：年末年始後の売上が落ちる時期が1月後半から2月で、7月・8月も一時的に消費が落ちる時期。10%はプレミアム商品券を参考に実施。
- ・橋本委員：今まで20%だったのが10%にした根拠は？
- ・商工労政課長：町の財源を踏まえて設定。
- ・委員長：他にないか？
- ・(質疑なし)

- ・委員長：以上で調査事項「イ」を終了する。

### 3 その他

#### (1) 次回委員会の開催日時について

- ・委員長：両常任委員長協議とする。

#### (2) その他

- ・委員長：各委員からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：議長からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：事務局からないか？
- ・(なし)

以上をもって、合同委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	2名	議員	0名	合計	2名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和5年12月13日

総務経済常任委員会委員長 正村 紀美子